

委員会会議録

(一社)滋賀県トラック協会

会議名	平成28年度 第一回 適正化事業運営委員会
開催日時	平成28年6月3日(金) 10:30~12:00
開催場所	滋賀県トラック総合会館 3F「会議室」
出席者	委員:15名、(欠席1名) 事務局:5名(欠席1名)

協議内容

1.挨拶

田中本部長より今年度はじめての委員会にあたり、日頃の謝辞(総会のお礼等)と今後の委員会運営に対する協力を求められた。続いて、「2.の正副委員長の選出」を行った。委員長:外村 善一氏、副委員長:八塚 雅彦氏が指名され承認された。引き続き、外村委員長が議長につき議事に入った。

3.議題

(1)平成28年度事業計画及び予算について

事務局より資料に基づき、平成28年度事業計画・予算書及び巡回指導について、安全性評価事業について説明。以下の意見等があった。

- ・全ト協設定の巡回目標件数(356件)の増加について、現在の指導員数で対応は可能か?

5年前の目標件数と同数であり、また、当時と指導員数も変わっていないので可能である。

なお、目標数については、今後、Gマークの認定数を考慮し、設定するように全ト協へ申し入れしている。(900全事業所 300認定事業所 + 150) / 2 = 375となり、この数は年々減少する。

- ・27年度の巡回指導結果によるA、B・・・Eの割合はどのようになっているのか、また、Gマーク認定事業者で会員、非会員の割合はどの程

度か？

4月～12月の巡回218件でA：13.8%、B：40.4%、C：33.5%、D：10.6%、E：1.8%で一時より相当改善されている。また、Gマーク事業者の非会員割合は数%である。

(2) 当面の事業について

運輸安全マネジメントセミナーの開催について

案のとおり実施することとなった。

取引環境・労働時間改善地方協議会について

資料によりパイロット事業の実施概要と事務局サイドでキリンビールを荷主とする対象集団の選定中を説明。また、委員から対象集団に対する意見等を求めた。

- ・ この問題は、行政側（労働局、運輸支局）からもっと積極的に取り組むべきである。（荷主向けに呼びかけてはどうか）
- ・ 行政指導の前に取り組むのが良いのでは
荷主と運送事業者との関係で改善に向け対処している話があれば紹介していただきたいとお願いした。

(3) その他

・ 運転者に対して行う指導・監督指針の改正

資料により説明したところ以下の意見があった。

- ・ 本指針の改正にあたって、全ト安全委員会に意見照会があって、指導者のレベルや資格について明確にすべきではないかと回答した。
- ・ 指導教育の資料については、現在作成中でHPから取寄せられるようになる。

次回開催 平成28年8月29日（月）